

岐阜青年会議所理事長

内藤 宙さん



「厳しい状況だからこそ、まずはベースを固めることが大切」と話す内藤理事長

「自利利他円満」を實踐

社団法人岐阜青年会議所(岐阜J.C.)の二〇〇九年度、第五十八

「スローガンは『自利利他円満』。会社の経営者」という立場、

数は現在、百八十五人。スローガンに「自利利他円満」を掲げ、「厳しい状況だからこそ、基本に立ち返って取り組みたい」と話す内藤理事長に、一年の活動方針などを聞いた。

「抱負から。」

基本に立ち返って取り組みたい」と話す内藤理事長に、一年の活動方針などを聞いた。

プロセスを通じて成長促す

代理理事長に一月、内藤建設社長の内藤宙氏が就任した。岐阜J.C.は、一九五一年、全国で十一番目の青年会議所として発足した。会員

「スローガンは『自利利他円満』。会社の経営者」という立場、一九五一年、全国で十一番目の青年会議所として発足した。会員

りとしてではじめとの友情を信条に、スポーツフェスタぎふ。い、県内外から誘客を

りとしてではじめとの友情を信条に、スポーツフェスタぎふ。い、県内外から誘客を

内藤 宙氏 (ないとう・ひろし) 1993年ロサンゼルス・ハーバー・カレッジ卒、94年岐阜信用金庫入庫。99年内藤建設入社、2003年社長就任。岐阜J.C.は、01年J.C.スクール委員会、渉外委員会委員長、研修室室長などを経て07年専務理事、08年副理事長、09年から理事長。大垣市出身、岐阜市在住。38歳。「時間が空いたら、海に行ってダイビングがしたい」と話す。

「厳しい状況だからこそ、まずはベースを固めることが大切」と話す内藤理事長

(岐阜)